

令和7年度第1回富津市学校運営協議会（富津小学校）会議録（要旨）

○ 参加者

〔会長〕 高橋 廣

〔委員〕 川口 泰明 宮川 小百合 石倉 美和 田尾 寿予 飯田 裕美
平野 一幸 齋藤 宗哉 小堀 由紀

〔事務局〕 小谷 美和

○ 概要

（1）学校教育目標・学校経営方針について（校長より）

別紙資料（『令和7年度富津小学校の教育』）をもとに説明をする。

説明の中で、地域学習をしていくにあたり、よい素材や人材を教えて欲しい、学習補助（生活科昔遊び、家庭科など）、環境整備（掲示装飾、校庭草刈りなど）の協力をお願いしたいなどの要望も伝えた。

委員からは、地域と学校とのコミュニケーションが大事であり、学校に協力をしていきたいとの回答をいただいた。また、地域のお祭りに向けて太鼓の練習が始まっており、どんな祭りなのか様子を教えていただくことができた。

（2）児童の様子について（授業参観含む）

全学級、授業参観をしていただいた。その後、給食の試食をしながら、児童の様子などについて意見交換を行った。

委員からは、以下の意見が出された。

- ・落ち着いた授業態度であった。一生懸命取り組んでいた。
- ・先生と子どもたちが密接につながっている。先生の気持ちが子どもたちに通じていると感じた。
- ・複数の先生がいた学級もあり、子どもたちへのサポートがよくできている。
- ・少子化傾向は残念であるが、行き届いた教育ができていると感じた。
- ・自分から困っていることを言えない子がいることも考えられるので、先生から声をかけるなど支援がされている様子がみられてよかった。
- ・タブレットを駆使している児童の姿から、自分が子どものときや自分の子どもが学校に通っていた頃とは、かなり環境が違うと感じた。
- ・漢字を書く力、計算の力の低下につながらないかという心配がある。
- ・校舎設備の老朽化が見られる。いろいろな機関などにみんなで声をあげていけたらと思う。

（3）その他

会長には高橋廣委員、副会長には川口泰明委員が選任された。